



創立 昭和32年4月19日
 会長 長谷川博章
 会長エレクト 森川善隆
 副会長 平田博也
 幹事 松井大典
 公共イメージ 辻田真海



2020-21年度 地区スローガン
ロータリーの原点に戻る
 誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

事務局（例会場） 檀原市久米町652-2 THE KASHIHARA 4F
 TEL/0744-28-2801（直通）
 FAX/0744-28-2802
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp
 TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日 金曜日
 12時30分～13時30分

Vol. 64 No. 2 (2020-21)
 2020(令和2)年7月17日発行

第3061回例会報告書

2020(令和2)年7月10日

司会 SAA・菅生康清会員
 R.song 4つのテスト
 ソング・リーダー 尾田肇睦会員

ゲスト

【檀原 RAC】
 会長 福本紗弓さん、直前会長 千装大紀さん

出席報告

会員42名 (7/10) 出席者28名 出席率75.68%
 会員44名 (6/26補正) " 30名 " 78.95%

ニコニコ箱

- ◎仲谷 登会員に急なお願いでお世話になったので。
 ……………井上輝好会員
- ◎チョットうれしいことがあったので。
 ……………山川 賢会員
- ◎今期初のニコニコ担当です。
 ……………仲谷 登会員
- ◎誕生日お祝い
 福井良盟会員(7/10) 中野利昭会員(5/5)
- ◎入会お祝い
 中野利昭会員(21年)

会長挨拶

○皆様こんにちは。先週、所信表明という形で今年度第1回目の例会を開催させて頂き、それから1週間が経ったが、熊本や鹿児島で豪雨による災害が発生し、今なお被害は続いており、まだまだ復旧できていない状況にある。その後、岐阜や長野でも被害が発生している。通常であれば、ボランティア活動も行われているだろうと思うが、新型コロナウイルスの影響でそれもできないということで、復旧の妨げになっていることが非常に心苦しく思う。

○7月5日(日)に松原ガバナーと県下RCの会長・幹事で、ZOOMによるWEB会議が開催された。各クラブとも例会開催について苦慮されていた。当クラブはホテルで開催させて頂いているが、他クラブにおいては例会を開始できていない、食事ができないなど、通常通りの開催ができていないクラブもあり、ホテルで開催できていることに、改めてホテルへ感謝したいと思う。

8日(水)には檀原RACの所信表明例会に出席した。新しいものを見つけていく「イノベーション」というテーマを掲げ、非常にしっかりした所信表明だった。また後ほど檀原RAC会長の福本さんから詳しくお話して頂く。

- 昨日も東京で224人、大阪でも30人以上の新型コロナウイルスの感染者が確認され、皆様にも十分にお気を付け頂きたいと思う。私は明日からたまたま熊本へ行く予定があり、先方に確認すると熊本市内は大丈夫ということだが、向こうの方と話をする機会もあるので、ロータリークラブとして何かできることはないかについても話ができればと思っている。
- 今日はフォーラムということで各委員長の皆様からお話し頂くので、しっかりとお聞き頂き、本年度も皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げ、本日のご挨拶とさせて頂く。本日もよろしくお祈りしたい。

幹事報告

△今年度 地区委員の委嘱状について、先週ご欠席されていた仲谷 登会員に委嘱状をお渡しする。



△ロータリー文庫について

ロータリー文庫の WEB サイトにて 7 月から PDF 資料が公開されている。閲覧はロータリー会員限定でユーザー名とパスワードが必要。

※詳細は掲示板にて。

△地区より「第 19 回ロータリー全国囲碁大会」の案内

※詳細は掲示板にて。

△飛鳥・橿原ユネスコ協会より、奈良県ユネスコ連絡協議会の公開講座のご案内 ※詳細は掲示板にて。

△例会変更ほか（詳細は掲示板にて。）

・平城京 RC

7 月 23 日（木）休会

・奈良東 RC

①7 月 22 日（水）・8 月 12 日（水）・9 月 9 日（水）・12 月 30 日（水）休会

②9 月 30 日（水）奈良大宮 RC 合同ガバナー公式訪問の為、変更

→9 月 29 日（火）17:30 於：奈良ホテル

※①②ともビジター受付なし。

委員会報告

○親睦活動委員会：安永吉伸委員長

・納涼例会「わっしょい！ビアガーデン!!」のご案内
日時：8 月 21 日（金）

18:30 集合、19:00 開会、21:00 終了予定

場所：近鉄百貨店橿原店 屋上ビアガーデン

会費：会員…無料、ご家族様…4,000 円

今回はお子様のご参加は不可とさせて頂く。出欠のご返信は 8 月 7 日（金）までに橿原 RC 事務局まで。社会情勢等により、内容等に変更がある場合は、速やかにご連絡させて頂く。

※詳細はメール BOX にて。

○橿原 RAC：福本紗弓会長

・新年度ご挨拶

皆様こんにちは。今年度橿原 RAC の会長を務めさせて頂く。1 年間よろしくお祈りしたい。

本来ならば会長就任が決定した 3 月の時点で皆様にご挨拶に伺うべきだったが、年度が始まってからのご挨拶となってしまう、誠に申し訳ございません。

先ほど長谷川会長からもお話し頂いたが、今年度クラブテーマを「イノベーション」として 1 年間活動していきたいと思う。情報社会の中で、使用できるツールは積極的に使用し、効率の良いクラブ運営ができればと思っている。また現在、会員数 9 名で活動を行っているが、直前会長の千装君を含め今年度卒業予定者が 5 名いる。そして次年度に創立 40 周年を迎える大切な年度になるので、今年度のうちに新入会員を迎え入れ、アクトに定着して頂ければと思う。そして今年度は第 2650 地区ローターアクト代表を当クラブの小川祐輝君が務めている。それに伴い、2021 年 6 月 5 日、6 日の 2 日間にかけてローターアクトの最も大きなイベントである「ローター

アクト地区大会」のホストを当クラブが務める予定だ。ローターアクト代表を輩出しているクラブとして地区内 RAC のお手本となるように、また地区大会が盛大に開催され、成功に導けるようにクラブ員一同精一杯頑張っていくので、今年度も 1 年間よろしくお祈り致します。

卓 話

【フォーラム】

—奉仕プロジェクト・クラブ管理運営・会員増強・
ロータリー財団・公共イメージ—

【奉仕プロジェクト委員会・森川善隆委員長】

今年度は長谷川会長の所信のもと、「今こそみづめなおそう ロータリークラブとして何ができるのか」、地区スローガンの『ロータリーの原点に戻る』誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へを、奉仕活動を通じてクラブの活性化にチャレンジしていく。



【基本方針】

- (1) 例会の充実
- (2) ロータリーの基本的知識の向上
- (3) 5 名以上の会員拡大
- (4) スポーツを通じての障がい者支援

奉仕プロジェクトの各委員会の方針を簡単に述べさせて頂く。

職業奉仕委員会は、本年度は新型コロナウイルスの影響で、職場体験や見学会などは企画が難しいので、医療従事者の方々への寄付を計画して頂いている。

社会奉仕委員会は、新型コロナウイルスの影響で、継続事業となっていたジュニアサマースクールの中止を余儀なくされてしまったが、毎年行われている藤原京のクリーンアップキャンペーンへの参加、新しく身体障害者サッカー教室の開催を通し、地区スローガン「原点に戻る」、会長所信「何ができるか」を考えながら、この 1 年間活動して頂く。

国際奉仕委員会は、国際奉仕は一部のロータリアンの活動分野ではなく身近な活動であることをご理解頂き、クラブメンバーの皆様と共に国際奉仕の活動を進めていきたい、という基本方針をあげて頂いている。2021 年 6 月 12 日に国際ロータリー年次大会（国際大会）が開催されるので、皆様の積極的参加を呼びかけて頂く。

青少年奉仕委員会においても、新型コロナウイルスの影響でメイン事業である「ジュニアサマースクール」は中止となったため、前年度に続き「児童福祉施設見学」を軸に期中でも柔軟に積極的に計画して頂く。そ

して長谷川会長の所信表明にもある「スポーツを通じての障害者支援」に対しては全面的な協力をしていく。

米山奨学委員会は、例年通り10月の米山月間に奨学生の卓話をして頂き、理解と親睦を深めていく。

RA・IA委員会は、ローターアクターがその活動や奉仕、研鑽の場において、より積極的かつ有意義に取り組むことができる環境づくりに努め、クラブの運営に対して適切な指導と援助を行っていく。

(1)例会や事業への出席（必要に応じて助言、活動支援を行う）

(2)会員増強

(3)2650 地区代表を輩出するクラブとして、全面的な活動の支援

インターアクトにおいては、提唱高等学校と連携を取り、国際的な目線を持ち、心豊かで責任のこころある会員の育成に全面的な支援を行っていく。

(1)インターアクト夏期研修への参加

(2)福祉施設への訪問と交流

(3)募金活動、交通安全の啓発活動

(4)ローターアクトクラブとの共同作業

皆様のご支援とご協力をお願いし、簡単ではあるが各委員会の活動計画の発表とさせていただきます。1年間よろしくお願ひ致します。

【クラブ管理運営委員会・平田博也委員長】

クラブ管理運営委員会は、親睦活動委員会、プログラム委員会、出席・ニコニコ箱・ソング委員会の3つの委員会があり、基本方針として、活動計画に載せていますようにボルガー・クナークRI会長の「ロータリーは機会の扉を開く」、松原ガバナーの「ロータリーの原点に戻る」、長谷川会長の「今こそ見つめなおそう ロータリークラブとして何ができるのか」を基本としてクラブの歴史を知り、会員相互の理解と親睦を深める活動、そして社会のニーズを掴み奉仕活動の意欲が深まるような情報提供に努めてまいります。



特に親睦活動委員会においては、親睦活動を通して生涯の仲間を増やしロータリー活動に一層励みになるよう事業を計画しています。各事業ごとにより魅力のある、ご家族にも参加しやすい内容を企画しています。

プログラム委員会では、出席率の向上、会員増強につながるよう、各会員の各業種や専門知識の卓話、そして各分野、地域の名士を呼び専門知識について学べるよう企画しています。

出席・ニコニコ箱・ソング委員会では例会の出席率向上、雰囲気づくりにつながるよう色々企画しています。

新型コロナウイルスや自然災害等、社会情勢により計画が変更になる可能性があります、深い理解とご協力をお願い致します。

【会員増強委員会・米田常彦委員長】

今年度の長谷川会長とはとても長い付き合いで、何か委員長をやってほしいと言われて、それならば私ができるのは会員増強委員長ではないかということで委員長をさせて頂いた。委員会メンバーもアクティブでパワフルな方ばかりで、副委員長に尾上会員、委員に高橋直前会長、直前会長はどこの委員会にも所属しないが、無理を言ってメンバーに入って頂いた。そして前年度幹事の豊田会員、仲谷会員、吉川会員、安永会員、以上7名のメンバーで構成させて頂く。



羽根会長の50周年の時には会員数98名、私が会長をさせて頂いた60周年の時には48名、そして今年度は42名でのスタートだ。40名を切ってしまうとデッドライン、危機的な人数だ。長谷川会長、森川会長エレクトも先ほど5名以上の会員増強と仰っていたが、早く50名にしないといけないと思うので、委員会メンバー1人につき1名の入会を目指し、またそれができるメンバーだと思っている。そして当然、長谷川会長と松井幹事も1名ずつして頂けると思うので、もう1人して頂けるとこれで10名となる。簡単に言っているができる者がやらないとできないと思う。副委員長の尾上会員、委員の豊田会員、仲谷会員、吉川会員は私の紹介、安永会員は高橋会員の紹介でご入会頂いた。親が子を産んで子が孫を産んでいかないことには続かない、そしてできる者がやらないといけない。今日この場でお誓い申し上げます。今年度は10名の会員増強を行う。また今年度は12月4日に例会を担当させて頂く。例会とはどのようなものか、どれだけ楽しいのかを感じる楽しい例会をさせて頂く。3月26日には花見例会を行う。新型コロナウイルスの影響もあるが、そればかりでは経済が疲弊してしまう。その頃には収束に向かっていることを願ひ、楽しく花見例会を行い、長谷川会長年度に大きな花を咲かせたいと思う。1年間よろしくお願ひ致します。

【ロータリー財団委員会・増田善昭委員長】

ロータリー財団は、皆様からのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態の改善や、教育への支援を高めること、さらに貧困を救済することなどを通じて国際親善や世界平和を達成できるようにすることです。



現在までの総額累計は40億ドル（4000億円）以上の資金を世界中の奉仕活動に提供してきました。2018会計年度でとれば、ロータリー財団は、合計860万ドルの補助金を授与しました。

それはかねてからの、次の6つの重点分野です。疾病の予防、安全な水の提供、教育の支援、地域経済の発展、母子の健康、平和の推進です。

その資金の活用方法としては、グローバル補助金による活動、地区補助金(DDF)を使った活動です。

また寄付としては大きく分けて二つの方法があります。年次寄付(180\$/人/年)と恒久基金です。

年次寄付では累計1000ドル達成毎にポールハリスフェローとして称えられます。もう一方の恒久基金はロータリーの長期的な奉仕活動の継続のため、ロータリー財団に恒久的に積み立てる基金です。この基金に対する寄付は、将来に備えて投資され、投資からの収益のみが財団の各プログラムに使われます。種類としては、ベネファクター(基金へ米貨1,000ドル以上の寄付を現金寄付するかまたは同額を遺言に付記するか)です。さらに、大口寄付者、米貨10,000ドル以上の寄付をする人(メジャードナー)、遺贈友の会会員(遺産計画に米貨10,000ドル以上を恒久基金に寄付することを付記した人)です。米貨25,000ドル以上の寄付には、さらに特別な冠名の機会が与えられます。

本年度も会員の皆様方にはロータリー財団の活動状況とその意義をより以上に理解の上ご協力を仰ぐような活動をして参ります。

【公共イメージ委員会・辻田真海委員長】

基本方針として、ホームページやWEBサイトを有効に活用し、地域社会はもちろんのこと、クラブ会員にも各委員会の活動を発信し、理解と協力を求める。

具体的な活動計画は、

(1)例会や行事を週報に掲載し、活動報告として保存する。

(2)各委員会活動をWEBサイトに

に掲載してもらうように、委員会に働きかける。前年度に引き続き、今年度もFacebookにクラブの情報や活動を掲載していく。先週の今年度初例会も投稿したが、現在10名しか閲覧されていないので、是非「樫原ロータリークラブ」でFacebookを検索して頂き、「いいね」を押して頂くようよろしくお願いしたい。

(3)ホームページの活用において、新年度のアップデートをスムーズに行い、クラブの情報を適切に発信する。

(4)「ロータリーの友」に掲載してもらえらる事柄を見つけ、積極的に応募する。こちらにも各委員会の活動を投稿したり、短歌や俳句を投稿するコーナーもあるので、皆様に積極的に投稿して頂くよう働きかけていくのでよろしくお願いしたい。



【地区出向者挨拶】

【地区ロータリー情報委員 永田晶三会員】

具体的な活動は地区大会やIMの際の新会員セミナ

一の開催だが、新型コロナウイルスの影響でIMの開催を中止する組もあり、今年度は具体的な活動はあまりできないと思う。

【地区米山奨学委員 河村善一会員】

昨年、米山奨学生のカウンセラーをさせて頂き、米山奨学生については何となく分かっているが、地区に出向するのは初めてなので、いろいろな方と触れ合いながら、地区の雰囲気も楽しみながらやっていきたいと思う。まずは米山奨学金の趣旨や意義などをしっかりと勉強させて頂きながら、クラブの名前を汚さないようにしっかりと元気よくやっていきたいと思うのでよろしくお願いしたい。

【地区国際奉仕委員 高橋 靖会員】

地区国際奉仕委員会においても新型コロナウイルスの影響でおそらくあまり事業はできないと思うが、国際大会においては地区国際交流委員会と協力していくので、その際にご参加頂くようよろしくお願いしたい。

【地区国際奉仕委員 仲谷 登会員】

来年の6月12日から台湾で国際大会が開催される。私はもうすでに先月に登録を済ませた。皆様も是非ご参加頂くようよろしくお願いしたい。ニイハオ!

【例会ご案内】

7月24日(金・祝)・7月31日(金)
休会

8月7日(金)《第1例会》
新入会員自己紹介

8月14日(金)
休会

8月21日(金)《第2例会》
納涼例会
担当:親睦活動委員会

8月28日(金)《第3例会》
担当:河村善一会員

【同好会】

書道同好会

7月17日(金)
午後2時~ 於:4階 楓の間

【RAC例会】

[樫原オークホテルにて、午後7時30分~9時]

7月22日(水)《第2例会》
社会奉仕①

8月7日(金)《第1例会》
ビアガーデン例会

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。